

インターネットを安全に利用するための 情報セキュリティ対策 9か条



インターネット利用の 安全点検を!



1 OSやソフトウェアは常に最新の状態にしておこう



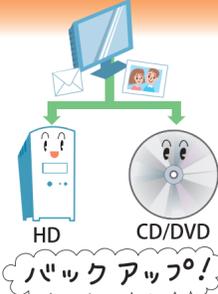
新たにひろまるコンピュータウイルスに対抗するため製造元から無料で配布される最新の改良プログラムにアップデートしましょう。

4 身に覚えのない添付ファイルは開かない



身に覚えのない電子メールにはコンピュータウイルスが潜んでいる可能性があります。添付されたファイルを開いたり、URL(リンク先)をクリックしないようにしましょう。

7 大切な情報は失う前に複製しよう



家族や友人との思い出の写真など、大切な情報がパソコンの故障によって失われることのないよう、別のハードディスクなどに複製して保管しておきましょう。

2 パスワードは貴重品のように管理しよう



パスワードは自宅の鍵と同じく大切です。パスワードは他人に知られないように、メモをするなら人目に触れない場所に保管しましょう。

5 ウイルス対策ソフトを導入しよう



ウイルスに感染しないように、コンピュータにウイルス対策ソフトを導入しましょう。(家電量販店などで購入できます)

8 外出先では紛失・盗難に注意しよう



大切な情報を保存したパソコン、スマートフォンなどを自宅から持ち出すときは機器やファイルにパスワードを設定し、なくしたり盗まれないように注意して持ち歩きましょう。

3 ログインID・パスワード絶対教えない用心深さ



金融機関を名乗り、銀行口座番号や暗証番号、ログインIDやパスワード、クレジットカード情報の入力を促すような身に覚えのないメールが届いた場合、入力せず無視しましょう。

6 ネットショッピングでは信頼できるお店を選ぼう



品物や映画や音楽も購入できるネットショッピング。詐欺などの被害に遭わないように信頼できるお店を選びましょう。身近な人からお勧めのお店を教わるのも安心です。

9 困ったときはひとりで悩まずまず相談



詐欺や架空請求の電子メールが届く、ウイルスにより開いているウェブページが閉じないなどの被害に遭遇したら、一人で悩まず各種相談窓口にご相談しましょう。(下記参照)

各種相談窓口

コンピュータウイルスに感染したと思ったら
IPA 情報セキュリティ安心相談窓口
電話番号：03-5978-7509 (平日 10:00-12:00, 13:30-17:00)

広告や宣伝目的の迷惑メールに困ったら
財団法人日本データ通信協会 迷惑メール相談センター
電話番号：03-5974-0068 (平日 10:00-17:00)

犯罪に関する相談・電話による情報提供
各都道府県警察のサイバー犯罪相談窓口
(電話：各都道府県にお問い合わせください)

